



広報

秋 田

平成 3 年 (1991 年)

11 月 1 日

No. 671

(毎月 1 日・15 日発行)

発行／秋田県五城目町

ぞじょうめ



10月18日、井川町国花苑にて

主 な 内 容

- 町功労者、各分野における功労者決まる… 2・3
- 交通事故が多発しています …… 4
- こんにちは、千代田、です …… 6
- 五城目人物山脈 …… 9

そとでたべるべんとうって
とてもおいしいわ!

町功労者・各分野における功労者 安東 誠氏ら17人決まる!

表彰式は11月3日

町政の進展について、顕著な功労があった方々を表彰する「町功労者」、自治の進展など「各分野における功労者」に安東誠氏ら十七人が決まりました。表彰式は、十一月三日午前十時から広域体育館で行われます。

町功労者の紹介

保健衛生の向上 文化の進展

安東 誠氏

(70歳・川原町)



歯科医師として四十有余年にわたり、へき地医療の確保と健康管理に尽くされるとともに、学校歯科医としても四十年、成長期の最も大切な子どもの歯の健全な成長と管理指導に努められ、子どもの健康増進に多大の貢献をされました。

また、五城目町弓道連盟会長、五城目町芸術文化協会会長として、弓道の普及並びに地域文化の向上に貢献されました。

産業の振興

長谷川 定作氏

(70歳・仲町)



商業(デパート)経営に携わることから、昭和三十五年十月から二十二年間の長期にわたり五城目町商工会理事を務め、その間、専務理事、副会長を歴任。一貫して町商工業の振興と経営改善に尽力し、自ら商店の改善に取り組み、商業基盤の建直し強化、並びに商店街の再建と活性化に多大の貢献をされました。

自治功労

加藤 幸次郎氏

(76歳・畑町)

町議会議員を八年間(うち総務委員長二年)務められ地

自治の進展 福祉の向上

小熊 久孝氏

(84歳・西野)



昭和三十年八月から十四年間、五城目町選挙管理委員として一貫して明るく正しい選挙の実行と選挙事務の完全な遂行を期し、その職務を全うするとともに、八年間の委員長時代には重大な難問題を強い信念で解決するなど、町政に多大の貢献をされました。

また、民生児童委員として六年間、その持ち前の正義感で地域福祉の向上に多大な尽力をされました。

各分野における功労者の紹介

自治功労

松橋 徳之助氏

(77歳・浅見内)



町議会議員を八年間、町農業委員を十二年間、町選挙管理委員八年間と要職を歴任、町政の進展と農業の経営改善に尽力するとともに、民生委員として十二年間、地域福祉の向上並びに民生の安定に貢献されました。

自治功労

原田 賢治郎氏

(84歳・富田)



勤続二十年、五城目町吏員として職務に精励し、積極的な事務の合理化を図るなどその改善に尽力され、住民サービスの向上による町政の進展に貢献されました。

自治功労

松橋 勘一氏

(81歳・西磯ノ目町)



勤続二十一年、五城目町吏員としてその職務に精励し、住民課長などの要職を務め、保育所、杉沢診療所の開設など町民の健康増進と福祉の充実に尽力され、町政の進展に多大の貢献をされました。

自治功勞

若松 正氏
(77歳・川原町)



五城目町収入役として二期八年間にわたり、町の厳しい財政運営と職員の育成指導に努められ、健全な財政運営の維持と町政の円滑な運営に多大な貢献をされました。

自治功勞

倣八柳 隆氏
(大川3区)



勤続二十九年、五城目町吏員として職務に精励。町長公室長、民生部長などの要職を務め町発展計画の策定、職員の育成指導並びに町民サービスの充実に尽力され、町政の進展に多大な貢献をされました。(平成三年七月二十九日逝去)

教育、文化功勞

倣小松 正直氏
(館町)



昭和十九年十二月から三十七年間教職に就き、この間教頭九年、校長十年を歴任。人材育成の中等教育の充実に尽力するとともに、学校運営の適正化に努められました。また大潟村教育長、本町社会教育委員を務め、生涯学習の進展に貢献されました。(平成三年六月二十九日逝去)

教育、文化功勞

今村 房蔵氏
(72歳・小池町)



昭和二十三年六月から三十七年間教職に就き、この間教頭八年、校長五年を歴任。個性ある人材の育成と本町の教育振興に尽力され、退職後十

一年間、五城目幼稚園長として幼児教育の充実に尽くすなど、一貫して本町教育の充実に多大な貢献をされました。

産業功勞

石井 力蔵氏
(71歳・一番町)



昭和八年四月、家具製造の道に入り、総桐箆の製法を会得。三十四年八月に独立し、桐箆、榑製家具の製作に取り組み古典的な良さを現代に生かし、独得な手法をのみ出しました。四十九年、秋田の名工を授与、現在まで多くの優秀賞を受賞。民芸家具の研究と新製品の開発など、町の産業振興に多大な貢献をされました。

産業功勞

坂谷 俊一氏
(70歳・畑町)

昭和十一年四月、家業の桶樽業に従事、以来、今日まで伝統技法を現代に生かした研究を続け、後継者育成に尽力。

産業功勞

木村 信一氏
(69歳・大川1区)



農林水産省秋田統計情報事務所に三十三年間勤務の後、水田耕作の厳しくなる中、積極的にブロックローテーションによる団地化を実現し村づくり優秀賞に輝く。また、農地の受委託、農作業、農業機械の高度利用、転作受委託による農用地の有効活用など、本町農業の振興に多大な貢献をされました。

また桶樽協同組合理事長など多くの役職を永年にわたって務められ、伝統産業の振興と本町産業の活性化に多大な貢献をされました。

民生の安定功勞

八柳 兼蔵氏
(82歳・大川3区)



昭和五年十二月から三十九年間消防活動に奉仕し、地域住民の生活と生命を守られ、また、町消防団副団長として十一年間、消防体制の強化と団員の士気高揚に努め、本町の民生安定に貢献されました。昭和五十六年四月、勲六等瑞宝章を受章されました。

民生の安定功勞

千田 栄治氏
(79歳・西野)



昭和四年四月から三十八年間消防活動に奉仕し、地域住民の生活と生命を守り、また分団長として防火意識の高揚と消防施設の整備充実、団員の育成指導に尽力し本町の民

生安定に貢献されました。昭和四十四年十一月、勲七等青色桐葉章を受章されました。

福祉功勞

松橋 正之助氏
(74歳・浅見内)



昭和二十八年十二月から三十三年間、民生児童委員として一貫して地域福祉の充実、向上に尽力。子ども会の指導者として卓越した力量を持ち、子どもたちの健全育成、心豊かな子どもたちの育成など、本町福祉の向上と民生の安定に多大な貢献をされました。

◎平成三年度諮問委員

(敬称略・順不同)

小玉 哲郎 永井慶二郎
新谷 秋蔵 佐々木忠雄
分銅 日香 畑沢 一視
加藤 正松 伊藤準一郎
小玉太美雄 伊藤万治郎
菊地 耕二 石川 富司
今村 ヒナ

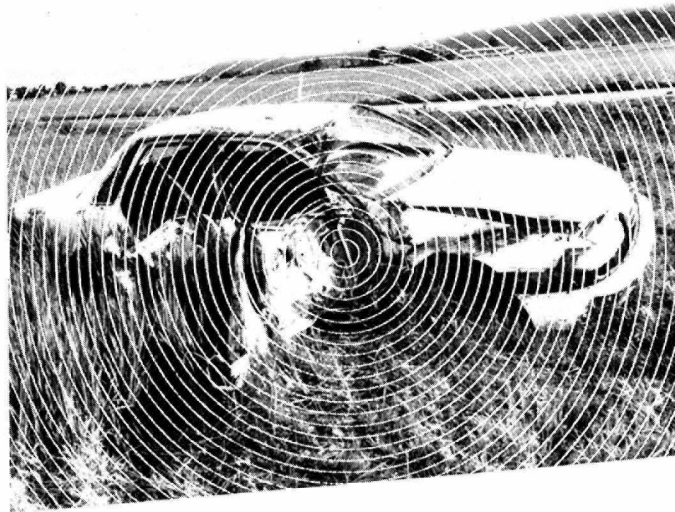
交通事故が多発しています

薄暮時は特に注意を!!

現在、県内の交通事故による犠牲者（死者）は、交通安全戦争と呼ばれた昭和四十年代全関係機関・団体等のご協力

にもかかわらず、第一次交通

にもかわらず、五城目警察署管内においても同様に、このところ立て続けに交通事故死亡事故（9月14日・大潟村で2名死亡、10月1日・五城目町で1名死亡）が起きています。



こんな悲惨な事故が...

●死亡事故の傾向

- ①車両相互による死者が増加しており、大半は正面衝突です。
- ②夜間の死者数が高率を占めています。
- ③悪質、危険運転によるものが多くなっています。特にスピードの出し過ぎ、飲酒

●交通安全の重点事項

- ①スピードを抑えた安全運転の励行
- ②シートベルト着用の徹底
- ③交差点における一時停止、安全確認の励行
- ④薄暮時における自転車の早目の点灯および歩行者の明るい服装の着用
- ⑤飲酒運転の防止

※今の時季、午後4時30分過ぎ（薄暮時間帯）になりますと急に暗くなりますので、ドライバーの皆さんは十分注意し慎重運転をお願いします。

町長の主な予定（11月）

- 11月2日／ハイヤー協会表彰祝賀会（ガーデン松竹）／農業振興談話会（農協会館）
- 11月3日／第35回全県森山登山競技会（広域体育館前スタート）／町功労者表彰式典（広域体育館）／芸文協功労者表彰式（町民センター）
- 11月4日／産業文化祭杯全町ゲートボール大会（雀館運動公園運動広場）／NHK杯全県小学校水泳大会（温水プール）
- 11月5日／長寿祝（森山荘・佐藤キヨノ様）／産業文化祭褒賞授与式（広域体育館）
- 11月6日／全国青年大会五城目選手団壮行会（農村環境改善センター）
- 11月8日／部課長会議役場）／五城目高校産業講話（五城目高校）／水沢町内会町政座談会（水沢公民館）
- 11月9日／五城目町消防幹部教養研修会（町民センター）
- 11月11日／五城目地方教育文化活動（広域体育館）／平成3年度納税表彰式典（ホテル大和）
- 11月12日／広域農道第3期地区着工式（昭和町）
- 11月13日／互助会職員交流会（第2班・大曲市）
- 11月14日／県町村会建設委員会行政連絡会議（自治会館）
- 11月15日／庁議（役場）／長寿祝（築地町・渡部愛様）／館越町内会町政座談会（館越公民館）
- 11月16日／長寿祝（高千・小玉チサ様）
- 11月18日／長寿祝（合地・金沢美与之助様）
- 11月19日／第11回全県町村長研修会（秋田キャッスルホテル）
- 11月21日／12月補正予算町長・助役査定（役場）
- 11月22日／庁議（役場）／蓬内台町内会町政座談会（蓬内台公民館）
- 11月23日／20回記念全県中学校バスケットボール五城目大会（広域体育館）
- 11月25日／長寿祝（築地町・西井ツナ様）
- 11月26日／道路整備促進全国総決起大会（日比谷公会堂）
- 11月27日／全国治水砂防促進大会（日本都市センター）
- 11月28日／全国町村長大会（NHKホール）
- 11月29日／全国過疎地域活性化連盟定期総会（日本都市センター）

平成4年1月から

役場は第2・第4土曜日

休日となります

労働時間の短縮や、ゆとりある生活の実現などを目指し、現在、全国の多くの自治体が第二・第四土曜日から方式による四週六休を実施しています。

本町では昨年四月から、交替で勤務を免除する「土曜開庁方式」を実施していますが、九月定例議会において、来年一月からは、第二・第四土曜日を休日とする「土曜開庁方式」を実施することになりました。これで県内六九市町村のうち、六八市町村が足並をそろえることとなります。ただし、広域体育館などの外部施設は、従来どおり職員が勤務し業務を行います。なお、当分の間は土曜日の日直を二人体制とし、緊急事態に対応しますので、よろしくご理解・ご協力をお願いします。

不法投棄を呼びかけ看板設置

— 五城目ローターアクトクラブ —



看板を設置するローターアクトの皆さん(恋地バイパスにて)

五城目ローターアクトクラブ(会長・伊藤康子さん、会員十五人)の皆さんが、十月十日、町内の四カ所にゴミの不法投棄や環境美化を呼びかける看板を設置しました。

同クラブは、今までにもクリーンアップなど行っていました。今回は「ゴミを捨てさせない方向に持っていきたい」との願いを込め、すべて自前による手作り看板を製作したものです。

当日は、会員やその友達など十六人が参加。二班に分かれた皆さんは、道路沿いや林道の入口など、事前に許可を得た場所に看板を設置していました。

寺庭の石井ギヅさん 満100歳に

— 町から長寿祝い金などを贈呈 —



佐藤町長から祝い金などを受け取るギヅさん

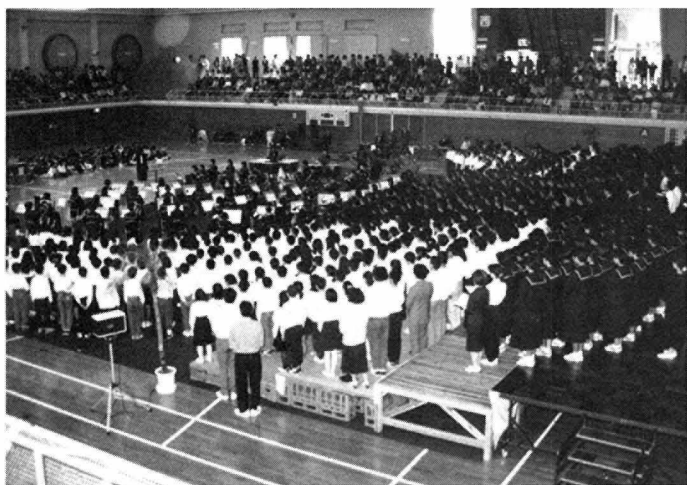
寺庭の石井ギヅさんが、十月十日、めでたく百歳を迎えられました。その前日の九日、佐藤町長が石井さん宅を訪問し、寿状と祝い金百万円を贈りお祝いしました。

ギヅさんは、明治二十四年に井川町で生まれ、十六歳で寺庭の福蔵さんと結婚。三男五女をもうけ、現在は長男の嫁のテツヨさん(78歳)と二人暮らし。

佐藤町長が「長生きして県内の最高齢者になるように頑張ってください」と励ましの声をかけると、ギヅさんは「ありがたうございませう」と笑顔でこたえていました。

2,000人が音楽を楽しむ

— 第8回五城目町学校音楽祭 —



広域体育館で行われた学校音楽祭

第八回五城目町学校音楽祭が、十月二十日午後一時から広域体育館を会場に開かれました。

この音楽祭は、全町の児童・生徒と一般町民がともに集い、一緒に歌ったり、演奏を通して音楽を愛する心を育くもうと行われているもの。

第一部では五城目天翔太鼓が勇壮な和太鼓の音色を披露。第二部では五城目小学校合唱団の皆さんが「11ぴきのネコ」をミュージカル風に上演。第三部では、吹奏楽・合唱団約一千人による「大いなる秋田」が上演され、約一千人の観客から大きな拍手が送られました。

朝市などで募金を呼びかけ

— 老人ボランティア互助会、ボーイスカウトの皆さん —



募金を呼びかける老人ボランティア互助会・ボーイスカウトの皆さん



老人ボランティア互助会とボーイスカウト秋田第三十団の皆さんが、このほど、朝市通りや駅前バスターミナルで赤い羽根共同募金の呼びかけを行いました。

老人ボランティア互助会の皆さんは十月七日・十日、ボーイスカウトの皆さんは十日と二十二日にそれぞれ街頭募金を行ったもので、あいにくの雨の中、「共同募金にご協力をお願いします」の元気な呼びかけに、道ゆく人たちは快く応じていました。

今回の募金額は合わせて六万円余。県共同募金会に集められ、県内の福祉施設などに配分されます。

こんにちは 千代田です ③

東京名物

神田古本まつり

秋の読書週間にちなみ、10月26日(土)から11月3日(祝)まで、恒例の神田古本まつりが開催されています。

今回は、その模様と、本の街神田をご紹介します。

☆ ☆
今や、東京の秋の風物詩ともなっている神田古本まつり。その歴史はふるく、今年で32回目。会場の神田神保町一帯の古書店街は、期間中延べ30万人もの人でにぎわいます。



神田古本まつり

内容は、「青空掘り出し市」、「古書特選即売会」、「古本なんでも相談所」、「神保町ブックフェスティバル」など盛りだくさん、一冊何十円の本から、何百万円の本まで並びます。

神田神保町一帯には、古書店約130店、新刊書店約30店、出版関連会社約500社、取次店約50社が所せましと並んでいます。人は、ここを本の街と呼びます。欲しい本は、必ずと言っていいほど手に入る事ができる街。それがこの神田神保町なのです。

江戸時代、この周辺は、旗本屋敷や、大名屋敷が立ち並



神田神保町の古書店街

隔月の一日号でお届けしている「こんにちは千代田です」。今回は、古本まつりでにぎわう神田神保町の古書店街をのぞいてみましょう。

ぶ屋敷町でした、それが明治になって、屋敷の広大な敷地が、官立などの学校になりました。大学南校(東京大学の前身)、高等商業(一ツ橋大学の前身)や、外国語学校。

その他、明治大学、中央大学、日本大学の前身である各法律学校などに通う学生や学者で街はあふれ、当然勉学のために使う本の需要が生まれまし

た。こうした必然性で、本の街の原形が出来上がったのです。

その後、大火災や、関東大震災などで、壊滅的な打撃を被りましたが、その都度、たくましく復興し、今日に至っています。

古本まつりは、昭和35年に第1回目が開かれ、古書愛好家だけでなく、万人の楽しめるイベントとして毎年開催されています。

全国の3分の2の古書がここに集まり、その規模は、世界的にも最大級といわれる、神田神保町。

和書、漢書、洋書、希少本、学術書、文学書から、文庫本、新書、雑誌、漫画本までなんでも手に入る本の街。五城目町の皆さんも、ぜひ1度訪れてみてください。できれば、古本まつりの期間がお勧めですよ。

健康コーナー

尿検査の 大切さ

私たちは一日におよそ800〜1,500ミリリットル程度の尿を排泄します。腎臓でいろいろな栄養素やその他の物質が濾過・再吸収され、体の中の余分なものが尿となって排泄されるため、尿検査は病気の有無や性質、程度を知る重要な手がかりとなっています。

特に腎、尿路系の疾患では大切な情報源ですが、その他肝臓病や糖尿病などでも欠くことのできない検査法です。

尿検査では蛋白や糖、血液などが混じっていないかどうかを調べます。尿に蛋白や潜血が多く認められた場合は腎臓、膀胱、尿道などの病気の手がかりとなり、糖の場合は腎臓病の他に糖尿病の発見の手がかりにもなります。

しかし、尿糖が出ているからといってすぐに糖尿病とは限りません。風邪をひいて熱が上っている時や、強いストレスを受けた時、一度に大量の糖分を食べた後などにも、一時的に認められる場合がありますので、血糖検査などで確かめることが大切です。

— 役場保健室 —

手続きかんたん、お使いみち自由

「カードローン」は
「しんきん」がいいみたい

まごころかよう



五城目信用金庫 本店

☎ 0188-52-2115 (代)



酒専門店

タカツ

御贈答品に

寛文五年堂

いかにあしあし

を御利用下さい。

五城目町中央通り Ⅱ52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

児童手当

1人目の子どもから支給されます

平成四年一月一日から、児童手当制度が改正され、一人目の子どもから支給されるようになります。この改正に伴い、平成三年一月二日以後に生まれた一人目の子どもがいる人で、新たに対象になる場合は、児童手当認定請求書を出して下さい。受付期間は平成四年の一月までです。

また、現在受給している人で、一人目の子どもが対象になる人は、額改定請求書を提出して下さい。受付期間は平成三年十二月までです。

なお、各請求書は役場住民課窓口にあります。

事 項	改 正 前	改 正 後
支 給 対 象	第2子以降 義務教育就学前	第1子以降 3歳未満
支 給 金 額		
第1子	—	5,000円(月額)
第2子	2,500円(月額)	5,000円(月額)
第3子以降	5,000円(月額)	10,000円(月額)

支給対象児童に関する経過措置

•平成4年1月から	第1子 1才未満 第2子以降 5才未満
•平成5年1月から	第1子 2才未満 第2子以降 4才未満
•平成6年1月から	3才未満

たくさんのお客が
訪れた物産展



展示即売場となった一階広場には、町内二十三業者が出店。タンスなどの和家具、秋田杉を使った桶(おけ)・樽(たる)、五城目鍛冶(かじ)などの伝統工芸品をはじめ、五百年の歴史を持つ五城目朝市から直送されたキノコ、野菜、漬物コーナーや酒、菓子類など、本町の特産品が広場いっぱい並べられました。中でも特に人気の高かったのがキノコや漬物、菓子類。朝市の雰囲気を感じながら、手頃な値段で買い物を楽しめるのが大きな魅力となっているようです。

また、六日の日曜日には、午前と午後の二回「五城目天翔太鼓」も披露され、物産展を盛り上げました。

粗大ごみ収集日程表

対 象 町 内 名	収 集 日
新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町 上田町・今町・御蔵町・小池町 川原町	11月15日(金)
新町・一番町・古川町・紀久栄町 館町・中川原・樋口・岩城町	11月16日(土)
築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目町 西磯ノ目町・矢場崎	11月18日(月)
仲町・長町・米沢町・雀館・昭辰町 馬川地区	11月19日(火)
大川地区・森山地区	11月20日(水)
馬場目地区・富津内地区・内川地区	11月21日(木)

▶ 注意

1. 午前8時までに必ず出して下さい。
2. 標せん(赤)を必ず付けて出して下さい。
3. 標せん(赤)には必ず名前を付けて出して下さい。
4. タイヤや中身の残っている容器類は収集しませんのでご注意下さい。
5. 人や車の通行に支障のないようご注意下さい。

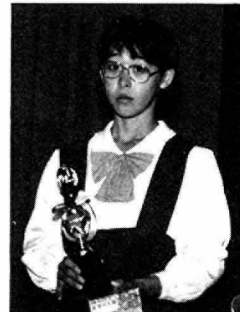
▶ 問い合わせ先 役場保健衛生課衛生係
(☎52-2100 内線2122)

粗大ごみ収集します

必ず標せん(赤)をつけてね

平成三年度二回目の粗大ごみ収集を、日程表に従い行います。なお、処理手数料として、必ず不燃物の標せん(赤)をつけてください。

岩手芸術祭川柳大会で
佐藤美希さん(五小)が
特選に



第四十五回岩手芸術祭川柳大会が柴波町で開かれ、子供川柳(投句)の部で、五城目小学校六年・佐藤美希さんが特選に選ばれました。課題は「父」または「母」。参加出句数は百三十句で、入賞は特選十句、佳作が二十五句。特選に入った佐藤さんには、大会の席上、賞状と野村胡堂のトロフィーが手渡されました。また、一般の部は百三十六

長崎屋で

「大物産展」開催

五城目町物産協会

五城目大物産展が、十月三日から八日までの六日間、秋田市の長崎屋デパート一階・ふれあい広場で開かれ、連日たくさんのお客でにぎわいました。同店での開催は昨年に続き二度目で、主催は五城目町物産協会。

人が出席して行われ、九位に猿田寒坊さんが、十九位に畑沢久一さんが入賞しました。【子供川柳の部】(敬称略)
▶特選 佐藤美希(6年)
「お母さんわたしのことは
お見通し」
▼佳作
椎名美智(五城目小6年)
柳原裕(五城目小6年)

新発売

貼る

歩きよい うす型

靴専用カイロ

靴ホット

足のつま先 ホッカホカ

五城目 中央薬局

下夕町朝市通り ☎52-3217

お知らせコーナー



では、難聴者・ろうあ者とのコミュニケーションを豊かにするため、「第六回初級者手話講習会」を開催します。



努力

産業文化祭「バザー」 皆さんおいで下さい

五城目町若妻会では、産業文化祭期間中の十一月四日(日)午後十二時半から、広域体育館で、バザー(不用品の即売)を行います。ご近所お誘い合わせの上、お気軽においで下さい。(即売品がなくなり次第終了します)

森山青年会 廃品を回収します

森山青年会では、森山地区を対象に廃品を回収します。

▽日時

11月17日(日) 午前10時

▽回収品

新聞、雑誌、ビン・カン類
家庭不用品

▽問い合わせ先

☎52-2648 (平野とこや)

手話研究会「FOX」 初級者手話講習会開催

五城目手話研究会「FOX」

▽期間

11月14日～12月17日までの
毎週火曜日と木曜日(計11回)

▽時間

午後7時～8時30分

▽場所

五城目町民センター

▽受講料

テキスト代等 1,000円

▽申し込み・問い合わせ先

役場住民課(☎52-2110
0内線2112) 工藤まで。

『税を知る週間』 税の無料相談所を開設

十一月十一日から十七日まで
では「税を知る週間」です。

皆さんに、税の役割や意義
を正しく理解していただくため、
税務署ではいろいろな行事
を行っています。

秋田北税務署では、行事の
一つとして「税の無料相談所」
を開設いたします。この機会
に、税金について日ごろ聞い

秋の火災予防運動 11月3日～9日

「毎日が 火の元警報 発
令中」をスローガンに、十一
月三日から全県秋の火災予防
運動が実施されます。

この運動は、暖房器具など
の使用が多くなるにつれ、火
災の起りやすい時期を迎える
ため、町内の皆さん一人ひと
りに防火の意識をたかめても
らい、悲惨な焼死事故や貴重
な財産の焼失を防ぐことを目
的に実施されます。期間中、
消防署員や消防団員が予防査
察(火の元検査)や立ち入り
検査などを行います。

また、消防署では午後六時
にサイレンを鳴らして、町内
の皆さんに注意をうながしま
すので、今一度火の元を確か
めてください。

◎就寝前の火の元点検を必ず
行うようにしましょう。

◎老人、子供、身体の不自
由な人は避難しやすい場所に
やすませましょう。

◎ストーブなどの暖房器具は
点検整備を行い、安全を確

かめてから使いましょう。

◎石油ストーブの給油は必ず
火を消してから行いましょ
う。

◎ストーブのまわりに干し物
など燃えやすい物を置か
ないようにしましょう。

◎風呂の空たきや煙突の破損
などに気をつけましょう。

◎台所をはなれる時には、コ
ンロの火は必ず消しましょ
う。

◎天ぷら油による火災の防止
に努めましょう。

◎万一の火災に備えた消火器
を設置しましょう。

11月は「雇用保険
さわやか受給推進月間」

雇用保険制度は、雇用され
ている方々が失業した場合に、
次の新しい仕事に就くまでの
間の生活を支えるために給付
されるものです。

今月は「雇用保険」さわや
か受給「推進月間」です。

雇用保険を受給される皆さ
ん、正しい申告をお願いしま
す。(ハローワーク秋田)

11月は「全国青少年
健全育成強調月間」

△重点事項▽
●青少年の社会参加活動の促
進

●地域における青少年育成活
動の促進

●健全な家庭づくりの促進

●学校における生徒指導の充
実

●職場における青少年育成活
動の促進

●健全な家庭づくりの促進

●学校における生徒指導の充
実

動の促進
◎温かい家庭のやさしさと厳
しさが、子供の自主性を育て、
やがて社会を支えます。

お役立て下さい マーク

「S」マークは、厚生大臣
認可の標準営業約款に従って
営業している理容店・美容店・
クリーニング店のシンボルマ
ークです。

この標準営業約款制度は消
費者保護の観点から、消費者
の選択の利便を図り公衆衛生
の向上に資することを目的と
しています。

登録店は消費者のみなさん
とともに手を取りあい、次の
三つの約束をしております。

△標準▽
プロとして一定水準以上の
技能・技術をもってお客様の
ニーズにお応えします。

△衛生▽
清潔で明るい店構え。気配
りをもってお客様に接します。

△安全▽
プロとしてのプライドと責
任をもって、お客様に安心と
信頼の約束を保証します。

※この制度についてのお問い
合わせは、秋田県環境衛生営
業指導センター(☎35-00
20)まで。

・9月26日
湯ノ又 沢田石養蔵

・9月26日
3万円 脇村 伊藤助左エ門
(亡母ハナ様の香典返しと
して)

・9月26日
2万円 平ノ下 金野勇悦
(亡父作治様の香典返しと
して)

・10月1日
5万円 下山内 大石安正
(亡母タミエ様の香典返し
として)

・10月1日
2万円 小野台 石井一郎
(亡母テツエ様の香典返し
として)



善意銀行
預託者
(敬称略)

・9月17日
車いす 1台

・10月2日
3万円 田町 荒川祐一郎
(亡母エソ様の香典返しと
して)

・10月2日
3万円 中崎 武田傳蔵
(亡母トミエ様の香典返し
として)

・10月8日
5万円 西野 佐藤良治
(亡母ワサ様の香典返しと
して)

・10月9日
1万円 大川四区 渡辺鉄雄
(亡長男航太様の香典返し
として)

北 嶋 南 五

小 野 一 二



明治十二年（一九一九）三月十二日、孫吉の長男として生まれる。名を卯一郎という。小学校卒業後、秋田八橋農学校、東京法学院（現法政大）に学び、帰郷後の三一年結婚をする。

東京遊学時代に彼は俳句の魅力にとりつかれた。当時は子規の俳句革新運動が盛んで、南五も時代の風に敏感であった。子規は彼より十二歳も年長であったが、同じ松山出身で子規の片腕と見られていた碧梧桐とは同世代で意気投合するところがあつた。秋田出身の露月が子規門の俊秀で彼に目をかけてくれた。

帰郷してみると露月、五空、北涯など日本派の活躍がめざましく、南五は発足間もなかった『俳星』に所属、北涯の指導をうけ、さらに露月を師と仰いだ。句仏上人の『露葵』にも熱心に投句を続けた。

また五城目の俳句の伝統復活を願って、三十七年（一九四四）日戦争開戦の年に焼芋会を主宰した。

四十年、碧梧桐が山本郡鶴川の北涯の所から南五を訪れ、数日滞在した。この時のことは碧梧桐の東北巡遊記『三千里』に、五城目の紹介も併わせて詳しく書かれていて、南五とのつながりの強さを伺わせる。四二年（一九四九）には露月、五空も訪れているが、北嶋家の別宅で露月が命名した春及庵は俳人南五の活動拠点となり、県内外からの来遊踵を接した。

父が五十目村長、県議をつとめた旧家をついだ南五も、推されて農会長、町議、町名誉助役など大正四年（一九一五）から昭和十六年（一九四一）にかけてつとめ、昭和五年（一九三〇）から十四年までは町長の重責にあつた。

十二年七月、日中戦争が始まり、連日応召する兵士を町長の彼は五城目駅で見送った。戦場の兵士に彼は留守家族と町の様子を知らせる手紙を書いた。それには俳句が添えられていたという。

六年（一九三二）には県体育協会長に就任しているが、彼としては面白い経歴である。

公職で多忙な身であつたが、俳句への情熱はいよいよ激しくなるようであつた。栗山画伯も若い時に俳句の手ほどきを南五から受けているし、大正十四年（一九二五）に発足した時、五沼のさそいを受けて指導者として参加した。十二歳年下の五沼とは北涯の同門であつた。戦後、同吟社が復活すると自宅で句会を催し懇切に指導したり、湖東病院の職員の句会にも呼ばればよろこんで出かけたという。当時の五城目の俳人で南五の教えを受けなかった者はいない。

二六年四月二日、脳溢血で死去、七二歳であつた。三十二年『南五句集』が刊行されたが、表紙を栗山の描く春及庵の絵がかざっている。

（次回 草皆五沼）



森山 荘 に
寄せられた善意
（敬称略）

会）に対して寄付

- ・ 10月1日
きりたんぼ 100本
大川三区 八柳莊平
- ・ 10月6日
1万円 築地町納税貯蓄組
合代表・永沢政治郎
※入所者で構成する「親睦
- ・ 10月11日
ぞうきん 54枚
草木染袋 54袋
水ようかん 50人分
五城目高校家庭科クラブ
（2年）
- ・ 10月19日
せり 10kg
小倉 石井久一

献血ありがとうございます

献血車による第五回献血が、十月十六日、町内五カ所で行われました。献血にご協力くださった方々のお名前は次のとおりです。（敬称略、太字は四〇〇ミリリットル献血者、数字は献血回数）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 石井 政則 49 武石 正 31 | 伊藤 公子 6 渡辺カズ子 41 |
| 下山 三史 4 伊藤 敏和 21 | 石井 綾子 1 石井 優子 3 |
| 佐藤 亮一 12 加藤 栄蔵 12 | 加藤 宮子 2 伊藤ミツ子 2 |
| 佐々木睦子 20 伊藤 富明 7 | 伊藤やよい 3 菅原 守 2 |
| 浅野 淳悦 30 小林 勉 7 | 武田 和子 3 畠山 一雄 2 |
| 伊藤重郎 10 佐々木久米雄 43 | 安藤 旭 14 松橋セイ子 1 |
| 佐々木喜久雄 10 小玉優子 4 | 松橋セイ子 1 石井ヒサ子 1 |
| 伊藤 秀夫 35 小玉 成人 7 | 佐藤千江子 1 伊藤 春子 2 |
| 小野 秋子 10 浅野 満 13 | 小玉 勇子 3 伊藤優美子 4 |
| 小玉 哲男 24 藤原久美子 8 | 小林 誠子 1 千田 明美 2 |
| 栗山 恵子 11 近江 重男 17 | 竹田ハル子 1 河内 信彦 4 |
| 小笠原正武 6 工藤 清光 2 | 伊藤 孝博 8 佐藤 市夫 3 |
| 藤田 薫 10 三浦久美子 5 | 金子 和仁 9 伊藤 均 5 |
| 米田江美子 1 本間 保子 13 | 石川 直昭 3 齊藤 孝子 2 |
| 若狭 柳子 1 佐々木憲一 1 | 安田 元廣 3 笹村 芳夫 57 |
| 渡辺 鉄男 80 川村 信啓 13 | 藤井 知子 1 工藤 真理 3 |
| 佐藤 勉 1 荒川 滋 3 | 原田 和子 1 猿田ノリ子 1 |
| 小林久美子 2 石川 昭子 3 | 畑沢 悦子 7 二田 朝子 5 |
| 伊藤 タミ 1 佐々木法子 3 | 沢田石悦子 5 工藤 美晴 5 |
| 館岡真澄美 1 佐藤さつ子 5 | 畠山三枝子 10 石井 春芳 3 |

成分献血者

- 山田 進 3 笹川 勝男 11
- 猿田 仁 46 齊藤 正和 33
- 朝野 暢穂 42

少年の日標語 良い友を 選ぶが非行を防ぐ道

最新システムグローワークス
愛車はいつも綺麗がいい！
洗車会員募集
●ワックス掛け他、当店では車内清掃も行っていきます
きれいだき顔 面倒くさがり屋さん 集まって下さい。
湖東商事 有限会社
五城目町大川国道7号線添い
☎75-3550・4317
（県内観光マップも用意しております）

カラー プリント 30分 仕上げ
イトウ カメラ
伊藤写真館
新堀町（ガーデン松竹向い） ☎52-3667

おぼろ月
五城目町古川町 ☎52-3238
お菓子のしげた

11月町民カレンダー

1日
20日

- 1 30・役場庁舎ギャラリー「きやどっこまつり学童らがき展」(役場庁舎1階ギャラリー8時30分〜17時)
- 2 5・第15回五城目町産業文化祭(広域体育館、町民センター)
- 3 文化の日
- 3 35回全県森山登山競技会(広域体育館前、開会式9時)
- 3 9・秋季火災予防運動※期間中、消防職員と団員が各家庭の予防診断を実施し、暖房器具や火気使用器具を点検し、正しい設置と正しい取り扱いについて指導します。
- 4 振替休日
- 4 4回NHK杯全県選抜小学校水泳競技大会(温プール9時)
- 6 母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時〜15時)※妊娠届(用紙は役場にあります)と印鑑を持っておいで下さい。
- 8 水沢町内会町政座談会(水沢公民館18時30分)
- 9 消防幹部研修会(町民センター13時30分)
- 11 乳児健康診査(役場保健室、受付時間13時〜13時30分)※対象は平成3年1月と7月生まれです。
- 12 機能回復訓練(役場保健室13時〜15時)
- 13 五城目保育園「親子体育づくり教室」(広域体育館9時30分〜14時)
- 13 率浦大学、大学院合同学習会(10時)※町内施設めぐり
- 14 五城目保育園「孫親参観日」(同保育園9時30分〜11時30分)※保育参観と講演。講師 加藤正松氏(町社協常務理事)
- 15 基本健診、胃部検診(役場保健室6時〜7時30分)※どなたでも受診できます。
- 20 館越町内会町政座談会(館越公民館18時)
- 20 内川保育園児と森山荘のおじいさんおばあさんこんにちは(森山荘10時)
- 母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時〜15時)
- 婦人学級(馬場目ふれあいセンター14時)



ゆりかちゃん
石百合香 3年9月3日生

(敬称略)

おめでとう
申し上げます

〈おかあさんの一言〉
思いやりのある、やさしい子に育ってほしい

青山福治	78歳	9月1日	小森キミ	80歳	9月17日
工藤サタ	78歳	9月5日	荒川エン	79歳	9月18日
一関利一	73歳	9月9日	畑井竹代	82歳	9月20日
長澤一雄	66歳	9月12日	猿田清美	58歳	9月23日
小野貞夫	67歳	9月12日	石井與三郎	80歳	9月24日
斉藤鉄次郎	78歳	9月15日	栗山コト	82歳	9月27日
羽場敏雄	61歳	9月16日	澤田石キノ	87歳	9月30日
		昭辰町			湯ノ又

町の人口と世帯

10月1日現在

人口	14,440人	(-9)
(男)	6,849人	(-5)
(女)	7,591人	(-4)
世帯	3,951世帯	(+6)

※()内は前月との比較

石川百合香	二女	9月3日
君夫・広美		矢場崎
笹川夢都美	長女	9月6日
睦男・恵美子		曙町
加藤貴大	二男	9月6日
修一・律子		石崎
石井琴恵	二女	9月16日
研一・和子		黒土
小熊晃太	長男	9月16日
久博・智美		西野
石川正貴	長男	9月18日
正孝・和子		西磯ノ目町

佐藤郁 82歳 9月30日 仲町

テレホン広報
020-4141

暮らしのワンポイント

これからの季節は晴れ着を着る機会が多くなります。そこで今回は、晴れ着の手入れをお送りします。お楽しみに。

	月	火	水	木	金	土	日
10／28 ～11／4	英 会 話 レ ッ ス ン “ Lesson 11 ”						
5 ～ 10	ガラスびんの リサイクリング			暮らしのワンポイント “晴れ着の手入れ”			
11 ～ 17	伝 統 的 工 芸 品 月 間						

テレホン広報
ごじょうめのご案内